

体験的歴史学習のテーマ・内容について（案）

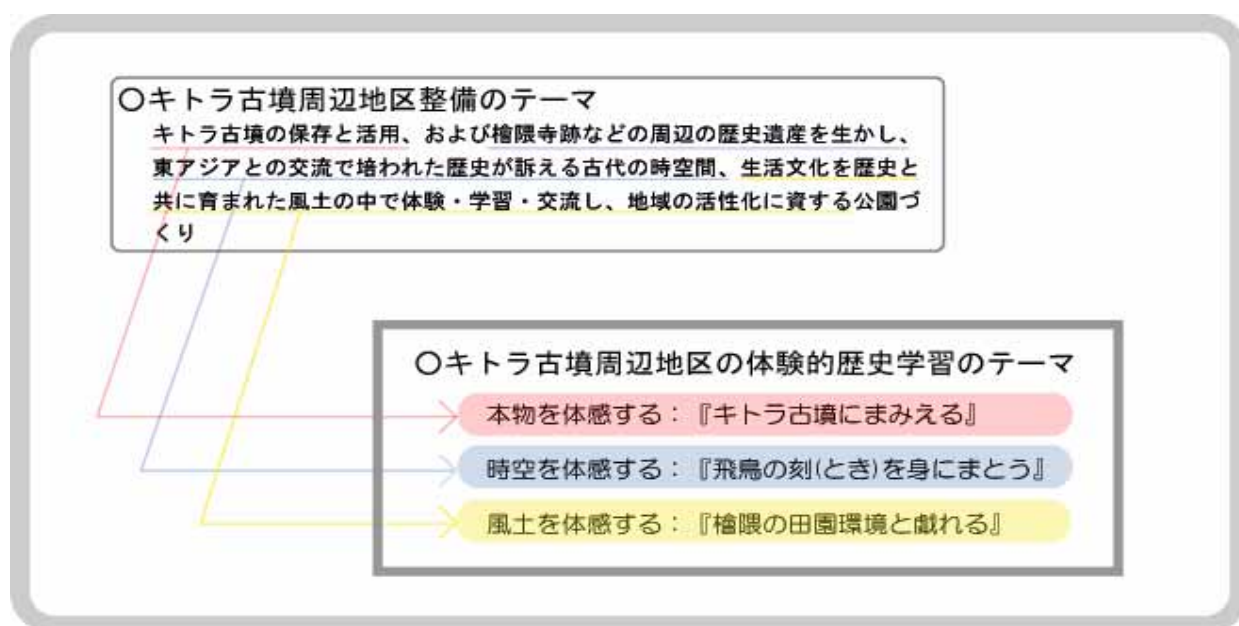
1．体験的歴史学習のテーマ（案）について	1
2．体験的歴史学習の学習内容・展開手法の検討	1
（1）体験的歴史学習の学習内容	2
（2）体験的歴史学習の展開手法	4
3．今後の検討内容	5
（1）空間への展開	5
（2）年間事業スケジュール（イメージ）	7

1. 体験的歴史学習のテーマ（案）について

国営飛鳥歴史公園に求められる多様な役割の中でも、キトラ古墳周辺地区においては、「キトラ古墳とその歴史的・文化的背景」及び「飛鳥の風土と美しい田園景観」の活用による「体験的歴史学習」()の展開を予定しており、基本計画の検討時において、整備のテーマから体験的歴史学習のテーマ（案）を以下のように設定している。

テーマ（案）については、これを踏襲し、今後の内容の詳細化を図っていくこととする。

テーマ（案）



2. 体験的歴史学習の学習内容・展開手法の検討

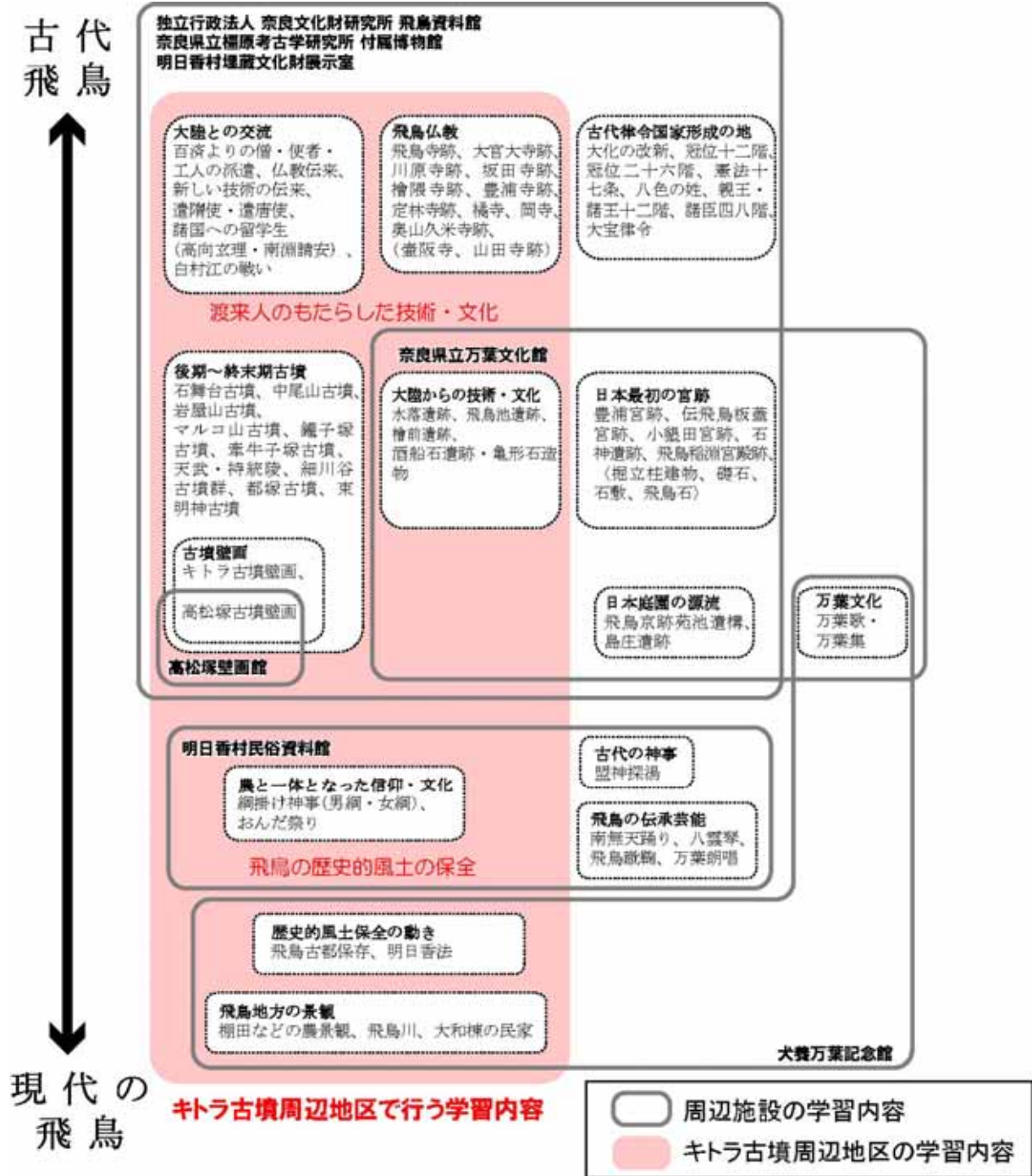
キトラ古墳周辺地区では、飛鳥西南部の拠点として、展示・解説機能、体験学習機能、史跡案内機能を兼ね備えた施設が求められる一方で、檜前遺跡周辺における遺構等の発掘調査・研究成果の反映など、指定文化財の展示や収蔵にも対応できる機能として検討する必要がある。

このため、キトラ古墳周辺地区の体験的歴史学習の主要な機能は、展示・解説機能、体験学習機能、史跡案内機能の3つとし、それぞれの機能の内容や、各機能のバランスや結びつきについては、体験学習館だけでなくキトラ古墳周辺地区全体でどのような体験的歴史学習を行い、どのように機能を配置していくかを検討した上で、体験学習館をはじめとする施設の具体的な検討に入る必要がある。

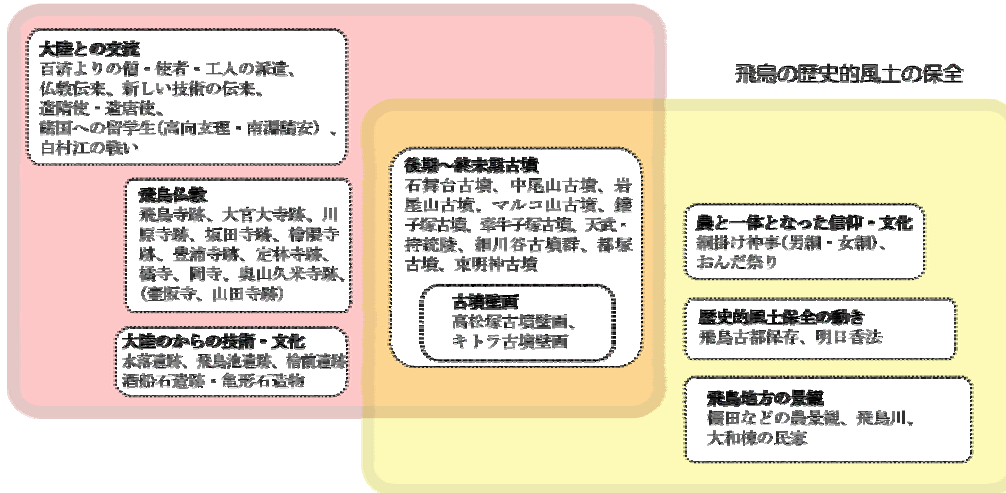
(1) 体験的歴史学習の学習内容

- ・キトラ古墳周辺地区では、「渡来人のもたらした技術・文化」と、「飛鳥の歴史的風土の保全」の二つの学習内容を軸に、古代飛鳥の歴史の中でも、キトラ古墳や檜隈寺跡、飛鳥西南部・高取地域の歴史的資源を活用し、渡来人のもたらした技術・文化の体験を通じて、大陸からの文化を積極的に取り入れ発展した飛鳥時代への理解を深める内容とする。

周辺施設とキトラ古墳周辺地区で行う学習内容の範囲



キトラ古墳周辺地区で行う学習内容の範囲
渡来人のもたらした技術・文化



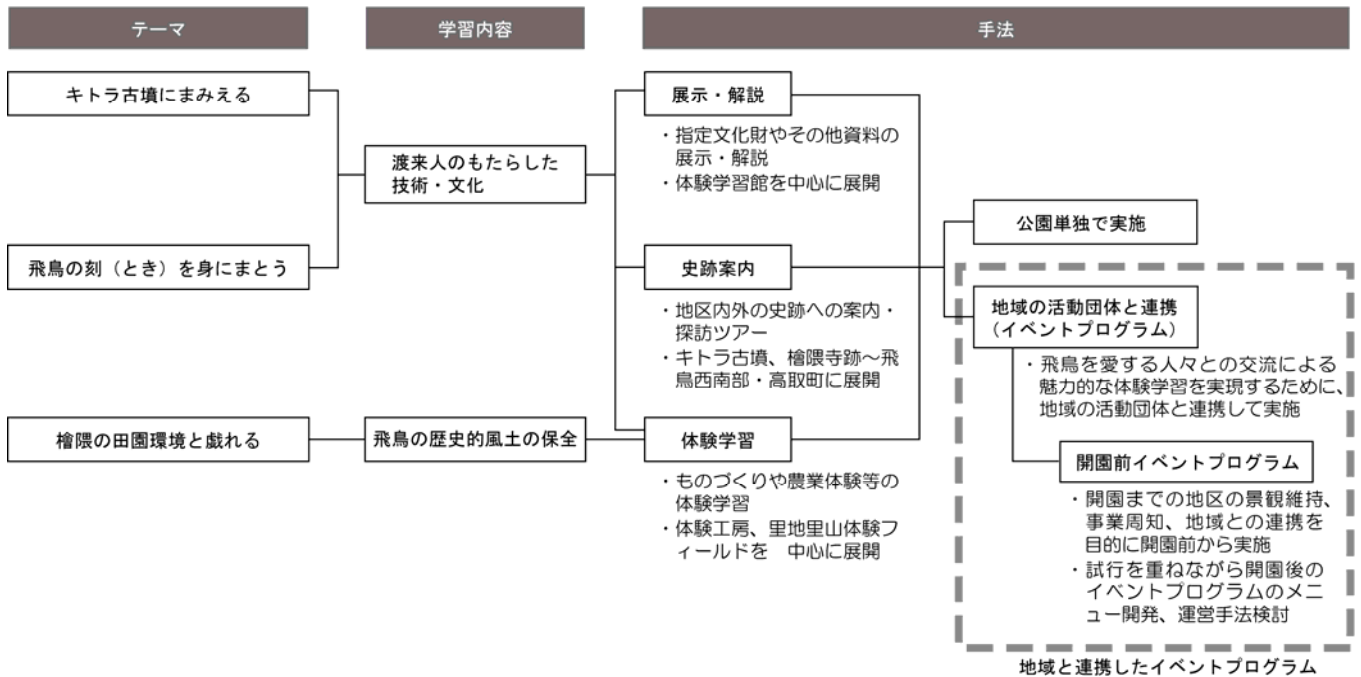
キトラ古墳周辺地区で行う学習内容（案）

	学習内容	学習項目
渡来人がもたらした技術・文化	<p>【渡来人の足跡】 飛鳥時代に朝鮮半島からやってきた渡来人が、飛鳥の地でどのような生活をし、古代国家の形成にどのように関わったかを、展示、演劇やパフォーマンス、暮らし体験、史跡案内などにより、来園者にわかりやすく伝える。</p>	<p>いつ？どこから？ (雄略二年～朝鮮半島(百濟・加耶・新羅など)) どのような人々が？ (東漢氏(桧隈氏、身狭氏など)、西漢氏、秦氏など 職人・工人・技術者) どのようなルートを通して？ (紀路) 飛鳥地方のどこに住んだの？ (明日香村桧隈～高取町観音寺周辺(桧隈氏)、橿原市南部(身狭氏)) どのような暮らしをしたの？ (集団居住、大壁造・オンドル式住居) 飛鳥の都でどのようなはたらきをしたの？ (大伴氏・蘇我氏・朝廷との交流・技術提供、国家形成に貢献)</p>
	<p>【渡来人もたらした技術・文化】 渡来人もたらした技術や文化について、実物資料(出土資料)の展示や古墳・遺跡への案内、ものづくり体験等を通して、理解を深めてもらう。</p>	<p>古墳築造 (技術、壁画、天文図等にみられる風水思想、葬送儀式) キトラ古墳 (キトラ古墳の歴史、築造技術、壁画、発掘の経緯、発掘調査・壁画保存技術など) 飛鳥仏教 (寺院建築、仏像) 檜隈寺 (檜隈寺跡の歴史、寺院建築、出土品、瓦、発掘の経緯・エピソードなど)</p>
飛鳥の歴史的風土 保全	<p>【飛鳥の魅力とは】 史跡と自然が一体となった飛鳥の風土の魅力、写真や映像などの展示や、実際に歩いて感じてもらうとともに、どのような経緯で飛鳥が守られてきたのかを解説する。</p>	<p>飛鳥の魅力(飛鳥の風土の魅力) (飛鳥の文化的景観(古代の歴史的資産、美しい田園景観、そこに暮らす人々の生活)) 飛鳥保存をふりかえる (高松塚古墳壁画発見に端を発する飛鳥ブーム、飛鳥古京を守る会の活動、御井さんの直訴状、明日香法制定、国営飛鳥歴史公園開園)</p>
	<p>【飛鳥を守るために】 飛鳥の風土を守るための取り組みをリアルタイムで情報発信するとともに、園内での農業体験や里山管理体験、明日香の伝統行事体験などの体験学習を通して、飛鳥の歴史的風土とその保全に関心を持ってもらう。</p>	<p>飛鳥を守るために(飛鳥の歴史的風土の保全) (国・村の施策、国営飛鳥歴史公園の事業、景観ボランティア・棚田オーナー・伝承芸能保存等の村内外の活動) 飛鳥の農林業を守る (農林業体験) 飛鳥の風景・景観を守る (風景づくり体験・里山管理体験) 飛鳥の伝統文化を守る (飛鳥の行事体験、郷土食体験、昔ばなし)</p>

(2) 体験的歴史学習の展開手法

- ・ 体験的歴史学習は、文化財等の展示・解説、史跡探訪ツアー等の史跡案内、ものづくりや農林業体験等の体験学習（実際にものづくりや農林業などを体験することで理解を深める学習手法）など、多様な手法で実施する。
- ・ 体験的歴史学習の一部は、地域の活動団体等と連携して行う「イベントプログラム」として実施する。また、開園までの期間に地区の景観維持や事業周知、地域との連携を目的とした「開園前イベントプログラム」の試行を重ね、開園後の本格運営手法を検討する。

体験的歴史学習の展開手法



3. 今後の検討内容

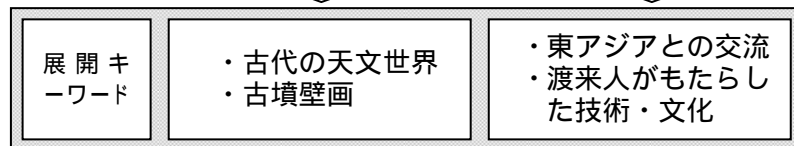
今後、体験的歴史学習のテーマに基づき、空間への展開、展開するプログラム内容および拠点施設に求められる機能等について検討を行う。

(1) 空間への展開

(1) テーマと空間配置の検討

キトラ古墳周辺地区の歴史学習の展開イメージ

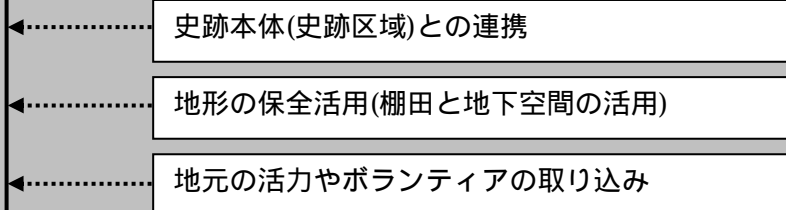
	キトラ古墳周辺	檜隈寺跡周辺
核となる史跡	キトラ古墳	檜隈寺跡 (於美阿志神社)
歴史的背景	終末期古墳	東アジアから渡来してきた技術者集団の里
地形	丘陵地と盆地	尾根谷が繰り返す棚田を有する地形



(2) 体験的歴史学習の基盤となる地区特性の把握

展示を支える特性の把握

- ・特徴的な地形や植生など潜在的資源の保全活用
- ・知的・体験的学習展示機能を持続させるための人的資源の確保



(3) 機能の配置とプログラムの検討

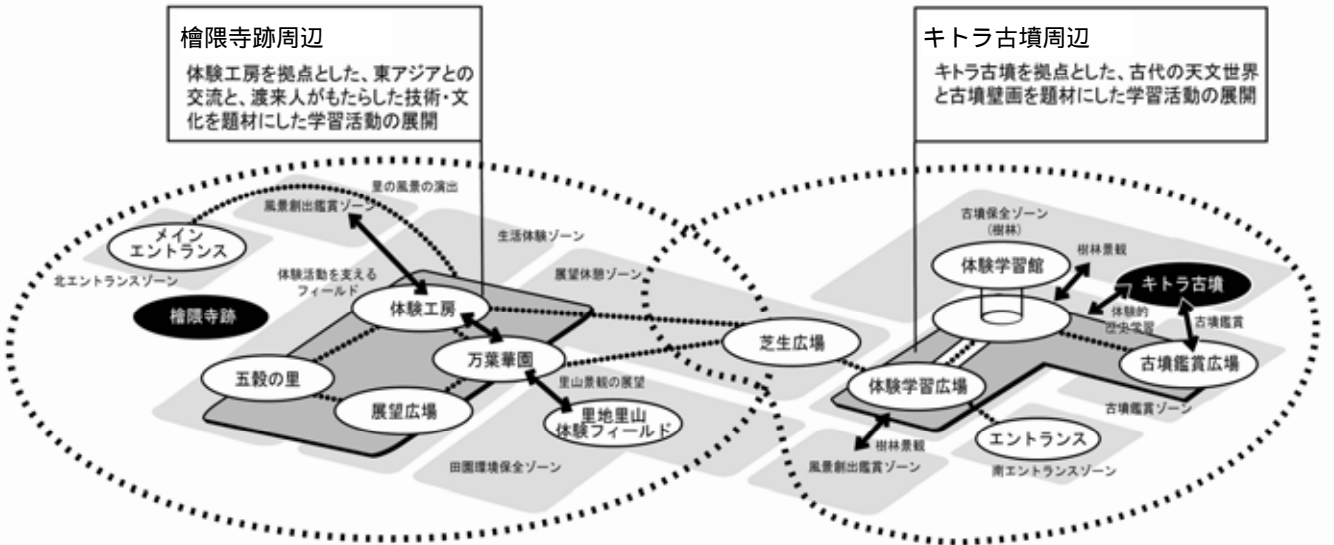
機能の配置の検討

学習プログラムの検討

(4) 各施設の展示施設イメージの検討

各歴史学習施設の構成と学習プログラムの検討

体験的歴史学習の展開イメージ



歴史学習を展開する拠点施設

	エリア	ゾーン	施設名称 ・規模	施設の概要
キトラ古墳周辺	キトラ古墳 周辺環境保全 エリア	古墳鑑賞 ゾーン (0.6ha)	古墳鑑賞 広場	キトラ古墳の全容が見渡せる広場を整備するとともに、季節感漂う野の花等による修景を行い、来館者にゆったりと古墳の鑑賞を行える場を提供する。小学生の遠足や修学旅行生、団体観光客の来園を考慮した規模とする。また、古墳の概要を示した解説施設を周辺景観に馴染む大きさと形態で設置する。
		歴史体験学習ゾーン (1.3ha)	体験 学習館 (1,000～2,500 ㎡程度) 体験学習 広場	本地区の歴史学習施設の拠点となるもので、キトラ古墳の解説とともに、飛鳥地方の歴史と文化を最新の展示手法を用いて分かりやすく展示する。 また、本地区内全体のフィールドを有効に活用した体験学習の実施や、ボランティアの養成などのソフト事業も積極的に展開し、飛鳥の学習拠点をとしての役割を担う。 星宿図にちなんだ天文の観察や祭礼体験、発掘体験などの屋外の体験的歴史学習に対応可能な場とし、拠点展示施設との動線的連携を図り、様々な企画に対応する広場空間とする。
檜隈寺跡周辺	歴史的風土保全活用エリア	生活体験 ゾーン (1.9ha)	体験工房 および 周辺農地	渡来系氏族が居住していた地区にちなみ、東アジアからの技術が体験できる工房群を配置する。工房では専門のインストラクターによる指導のもと、単位制の講座や教室を開催する。 また工房周辺の農地については、体験学習館と対応させ、小学生などを対象とした体験学習教室の場として活用することも考えられる。飛鳥の歴史的風土を保全・活用するための基盤整備及び修景を行う。五穀など往時の田園環境を創出し、農作業体験学習の場として活用する他、体験工房での食材として活用する。
		田園環境 保全ゾーン (2.6ha)	里地里山 体験 フィールド	飛鳥地方の歴史的風土の主体となっている谷部の田園環境保全育成に必要な空間の基盤整備を行い、美しい棚田風景を保存しながらも、農作業の体験学習やオーナー制の体験農業に活用できる水田とする。 管理活動の参加者が利用できるレクチャー広場や作業小屋、道具小屋も設置する。 背後の里山も含めて田園環境の保全活動を体験できるフィールドとする

(2) 年間事業スケジュール(イメージ)

エリア	ゾーン	主要施設等	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
エリア	歴史体験学習	体験学習館	飛鳥写真コンクール展		古代飛鳥の科学技術展			櫛前の里体験工房作品展			飛鳥発掘調査の現在展		歴史講演会	翌年の作品展	
		体験学習広場		飛鳥の市		タイ・アップイベント	星空観察キャンプ	タイ・アップイベント			飛鳥の市	歴史イベントの開催と冬季の屋内施設の積極的活用		古代飛鳥タイムスリップ	
歴史的風土保全活用エリア	生活体験ゾーン	体験工房	玉造体験	トンボ玉まつり	ビーズネックレスづくり教室	工芸作家実演会	勾玉づくり教室	ガサスビーズづくり教室	アクセサリーづくり講座					冬季の屋内施設利用	
			機織体験	間引き		収穫	機織教室	草木染め教室	すくもづくり	藍玉づくり	藍染め			藍染め講座	基礎講座・播種
			焼物体験		土遊び体験教室	土人形づくり	土器づくり教室	瓦焼き教室	やきもの講座						
			酒造体験	古代の酒造りの会	代かきと基礎講座	田植え	草取りと納涼会	古代食教室Ⅰ	古代料理教室Ⅱ	ビールづくりの会	基礎講座・播種・施肥	酒蔵見学			古代酒受け取り・カモ鍋の宴
			薬師体験		薬用植物の栽培	〇ピワ収穫	〇ヒルづくり	〇入浴材づくり教室	〇健康茶づくり教室	〇アケビ収穫				薬用植物講座	
	ソゾ	万葉華園		アンス掬り	ウメ掬り	スモモ掬り								万葉華園花祭り	
	ソゾ	五穀の里		〇収穫	アワ・キビ・ヒエ・エゴマ播種	〇枝豆掬り	〇ナス収穫	〇収穫	〇オオムギ播種			〇大根掘り	韓国・中国のお正月体験		
	ソゾ	田園環境保全	里地里山体験	稲作体験	牛による代かき	田植え	アイガモ水遊式	〇イチジク収穫	稲刈り	刈り払い	イモ掘り	カキ掬り	同時開催	飛鳥のお正月体験	
			クラフト体験等	探祭り	こどもの日クラフト体験教室	野草観察会	遊び体験教室	里山クラフト教室	〇クミ拾い	〇収穫祭	〇わらじ作り	〇竹細工教室	農閑期における地域の人材を活用した体験学習の実施	カモ鍋会	
	樹林地			たけのこ掬り			下草刈り	枝打ち	除伐・間伐				シイタケほだ木植樹	炭焼きイベント	
イベント強化月間						夏休みものづくりイベント強化月間			収穫シーズン農業イベント強化月間				キトラ古墳壁画発見記念歴史イベント強化月間		
国営飛鳥歴史公園概成4地区年間動向			春の行楽・修学旅行シーズン・利用者増	飛鳥巖鞠	都市緑化キャンペーン	利用者減	七夕まつり		秋の行楽・修学旅行シーズン利用者増	飛鳥新能	親月会	都市緑化キャンペーン	利用者減		
明日香村年間動向			〇聖神探湯(くがだち)	田植え						〇稲刈り	〇彼岸花祭り		農閑期	〇綱掛神事	〇おんだ祭り